

町の NEWS わだいな

身近な情報をお寄せください

総務課行政係 内線213・214

✉ gyousei@town.kanra.lg.jp

いっまでも大切にしたい自分の歯

6月の「歯と口の健康週間」に合わせ、公益社団法人富岡甘楽歯科医師会と町は、歯と口腔が健康な親子を表彰しました。

この表彰は、令和元年度3歳児健診受診者52人の中から、むし歯がなく、口腔の状態が優良な親子を対象としたものです。

日ごろから歯と口の健康づくりに努め、健康な歯を維持して表彰された親子6組を紹介します。

なお、毎年6月に実施されている「群馬県よい歯のコンクール」は、新型コロナウイルス感染症の影響により、今年度中止となりました。



松井 舞さん・
りらちゃん 親子



井出美咲さん・
恵翔くん 親子



齋藤 香さん・
暖くん(右) 親子



山崎弘人さん・
陽菜ちゃん 親子



佐藤 望さん・
光将くん 親子



中野 唯さん・
心愛ちゃん 親子



社会教育の振興に貢献 神津さん

甘楽郡社会教育振興協議会の社会教育功労者として神津幸浩さん（庭谷）が表彰されました。同協議会では、郡内の社会教育の振興、文化活動の発展に貢献した人や団体を毎年表彰しています。

神津さんは、平成26年から町社会教育委員、人権教育推進協議会会長として社会教育行政への指導・助言、人権問題への啓発活動に熱心に取り組みました。地域では、多種多様なイベントを開催し、子どもと大人との多世代交流を図るなど、生涯学習活動の発展にも貢献されました。

また、青少年育成推進員として9年間にわたり、夜間パトロールの実施や学校との意見交換会、「かんら家庭の日」の推進など、さまざまな青少年の健全育成に尽力され、その功績が認められました。

犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ

犯罪や非行のない地域社会の実現を目指す「社会を明るくする運動」は、今年で70回目を迎えます。7月の強調月間に合わせて、富岡甘楽「社明」推進委員会が7月2日に役場を訪問し、メッセージを伝達しました。

内閣総理大臣からのメッセージを富岡甘楽保護区保護司会の安藤幸隆さん（秋畑）が、また、群馬県更生保護女性会員からのメッセージを町更生保護女性会の吉田ひろ子さん（上野）が朗読し、安全で安心な明るい社会を築くため、それぞれの立場において力を合わせていくことを呼び掛けました。



メッセージを朗読する安藤さん（中央）と参加者の皆さん

悔しさを力に変えて 部活動激励会



決意や目標を力強く述べる代表者

甘楽中学校の「部活動激励会」が7月17日、同校で開かれました。新型コロナウイルス感染症対策のため、各部の代表者が食堂でタブレットを使用して決意表明を配信し、生徒たちが各教室でモニター越しに見る、リモート形式で行われました。

代表者は、中止となった夏季大会などの代替試合や作品展、校内発表でベストを尽くすことを誓いました。また、企画・運営した生徒会からサプライズメッセージも流され、校内には激励の大きな拍手の音が響き渡りました。



3年生の思いを教室で聞く1年生



メッセージを送る生徒会本部役員

決意表明

畑中涼志さん（男子ハンドボール部）

残り少ない試合を、チームとしても個人としても悔いなく笑顔で終われるように全力で挑みたい。

齋藤茉凜さん（女子ハンドボール部）

お世話になった方々に感謝の気持ちを込め、最高の試合となるように今までで一番のプレーをしたい。

生徒会本部からのメッセージ（一部抜粋）

夏の中体連やコンクール、先輩たちが通ってきた道が当たり前のように来ると思っていました。今は、とても残念で悔しいです。でも、くじけたり投げ出すわけにはいきません。大切な仲間たちや顧問の先生と過ごしてきた日々を無駄にしないために、そして、後輩たちに3年生の思いを受け継ぐために「悔しさを力に変えて」交流試合や発表会を頑張ります!!